

九学通信

http://www.kyugaku.ed.jp/

(1) 2011年 4月 22日

第100号

発行所／九州学院 〒862-8676 熊本市大江5丁目2-1 TEL(096)364-6134 FAX(096)363-2576
発行人／内村公春 編集人／小手川勉 印刷所／株河田印刷 熊本市近見8丁目5-105 TEL(096)353-1049

心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。また隣人を自分のように愛しなさい。ルカによる福音書10章27節

2011年度
年間聖句

You shall love the Lord your God with all your heart, and with all your soul, and with all your strength, and with all your mind; and your neighbor as yourself. (LUKE10:27)



百年の想い世代を超えて

Kyugaku Journal



登録有形文化財ブラウン記念チャペル(1925年竣工)

被災した人たちへの
寄り添い

まず、東日本大震災によつて、天国に召された人たちに寄り添い、何よりお祈り申し上げます。

方々に、心より哀悼の意を表しますと共に、ご遺族の方々の上に神さまの慰めと励ましを心よろしくお願い申し上げます。

今から16年前の阪神・淡路大震災の時に、日常が根底から崩される思いを持ちました。そして今年の3月11日、それを上回る東日本大震災に遭遇し、言葉を失う思いしか浮かびません。

作家の雨宮処凛さんは、ある新聞に次のように書いています。

「被災していない私たちにできることは、まず健闘に感謝

春休み中には、東日本大震災後ということで問題となりました。が、「全国選抜高校野球大会」が開催されまし

て、昨年度末から徒歩会には長い道のりが必要です。だからできれば必ずこのままの思いを忘れないようにしていきたいと思います。

センバツでの健闘に感謝

作家上村龍さんの「危機的状況の中の希望」というユーモアが、全國元気を与えてくれました。それでもちゃんと本校の野球部の活躍は、直向な態度と全力投球の素晴らしいさを

記念式典・記念講演 11月18日(金)
(受付8時30分)9時30分～12時30分
於／熊本県立劇場 講師：鎌賀氏

● 記念祝賀会 11月18日(金)
(受付18時18時30分～21時
会場／熊本ホテルキャッスル

● 燐火礼拝 12月17日(土) 記念講演後

● 記念特別テレビ番組「KU」
12月放送予定

● 記念事業
○ 記念体育館建設 (8月末竣工予定)
○ 2号館改修 (昨年8月竣工)
○ 記念史発行
○ 歴史資料室設置
(10月竣工予定)

● 同窓会イベント
○ マッスルミュージカル
(舞台監督／吉村悟氏(九学OB))
○ 訪問先：ニューヨーク、ヴァージニア、ノースカロライナ、サウスカロライナ
● 招待試合
① 野球：9月3日(土)
於／藤崎台球場
② 球技：武道など：9月15日(木)
於／熊本県総合体育館
● 記念礼拝
11月17日(木)～19日(土)
於／ブラウンメモリアルチャペル
● 歴史展
11月17日(木)～19日(土)
於／講師／潮谷義子 前熊本県知事

希望をもつて

苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生み出す。

九州学院 院長 内村 公春

「主よ、憐れみたまえ」
チャーチル 富島裕史

百周年に
多彩なイベント

九州では、創立百周年を記念して様々な事業やイベントを計画しています。皆様方のご協力を宜しくお願い申し上げます。

● ルーツを訪ねる旅 8月21日(日)～29日(月)
訪問先：ニューヨーク、ヴァージニア、ノースカロライナ、サウスカロライナ
● 招待試合
① 野球：9月3日(土)
於／藤崎台球場
② 球技：武道など：9月15日(木)
於／熊本県総合体育館
● 同窓会イベント
○ マッスルミュージカル
(舞台監督／吉村悟氏(九学OB))
○ 訪問先：ニューヨーク、ヴァージニア、ノースカロライナ、サウスカロライナ
● 記念事業
○ 記念体育館建設 (8月末竣工予定)
○ 2号館改修 (昨年8月竣工)
○ 記念史発行
○ 歴史資料室設置
(10月竣工予定)

百周年記念の革張り聖書 [限定50冊]

定価 19,400円のところ特別割引きと
学校から 3,000円の補助があり、

13,400円

お申し込み・お問い合わせ

学校法人 九州学院
TEL(096)364-6134

東日本大震災により被災された皆様に
心よりお見舞い申し上げると共に、一刻も早い
復興をご祈念申し上げます。

九州学院は同窓会との連名で、東北・関東地方に在住の約800名の同窓生に大震災に対する見舞状を発送致しました。これを受けて、多くの方々からお礼状を頂きましたことを感謝し、ご報告と致します。

窓を開けると雲雀のさえずりが聞こえます

た。「うらうらに照れる春日にひばり上がり心悲しもひとりし思へば」という大伴家持の歌があります。万葉集の頃は、春の雲雀に物悲しさを感じいたということですが、今年は雲雀のさえずりが物悲しく聞えたことはありません。3月11日に起った東日本大震災と津波で多くの方が亡くなり、未だに行方分からぬ方々がたくさんおられるからです。「ままいきているといねおげんきですか」新聞に4歳の女の子の手紙が紹介されました。津波の引き潮で両親と妹を失つてしましました。そしてもちろん、この年の原点を見つめられました。津波の引き潮で両親と妹を失つしまったのです。海を見ながら両親と妹が帰つてくるのを待つている後ろ姿の写真が忘れられません。新聞に4歳の女の子の手紙が紹介されました。津波の引き潮で両親と妹を失つてしまつたのです。海を見ながら両親と妹が帰つてくるのを待つている後ろ姿の写真が忘れられません。私たちの生きている世界では、どうしようもない悲しい出来事があります。ニュースでは、大震災のことが報じられる中で、事件や事故、テロを伝えるニュースも途切れることはあります。それらは、どう考えても納得できない道理に合わない出来事です。私たち、このことを無常の風とが不条理と呼んでいます。そこでは神さまの力も完全に閉ざされ、その前に立つ人間にあるのは絶望だけなのでしょうか。

青山学院大学宗教部長の鈴木有郷先生は、「疲れた者に力を与え、勢いを失っている者に大きな力を与えられる」という言葉がある。そして、疲れ果て勢いを失った者は、神は驚いて、翼を張つて上れと呼びかけてくださつたときに、実際に体験されたことがあるからいる。この言葉は、神は、神に望みを抱く者を不条理といふ絶望からさえも解き放つてくださるということだ」と言われます。それは、このことを鈴木先生がアメリカで牧師をされてきたときに、実際に体験されたことがあるからです。この体験を通して、「不条理を前にして、それと堂々と向き合ふことを得させてください」といふために必要な勇気と力を与えてください」という祈りは、必ず聞き届けられる」という確信が得られたということでした。

不条理の前に、言葉もなく、立ち上がりえない状況の方々を、神さまが慰め、驚のように翼を張つてのぼらせてくださるように、心からお祈りしたいと思います。

職員異動 (敬称略)

田端圭二先生が退任

田端圭二先生 (数学)	佐々木公久 (国語)
徳永圭紀 (数学)	由葵珠美 (国語)
新任	退任 (敬称略)
横井角本尚子 (幼稚園)	田代貴裕 (数学)
高橋千恵 (英会話)	本田拓也 (数学)
後藤枝里 (クリスティーン)	河島慧美 (英語)
中村綾香 (数学)	村上レイ子 (幼稚園)

1972年に本校数学科教諭として着任され、教鞭を執られました。その後、高校創立部長として20年以上活躍され、漫画研究団をもう一方、詩集も出版されました。退任式のご挨拶のしめくくりは「see you again」でした。三十年間の勤務でご苦労様でした。

**百周年記念特別番組
百年の想い世代を超えて**


2月18日、九州学院名譽卒業生の山下泰裕東海大学体育学部長が本学院で生徒を対象に約1時間の講演を行いました。三年ぶりの今回の講演会は、20日に八代で行われる平成23年山下泰裕記念熊本県少年柔道大会のために、戦をして下さい」と、生徒に熱く語りかけました。

山下氏は藤園中時代から九州学院高校2年の夏まで、講演会場の九学体育館

今年10月にTKUで放映予定の「九州学院創立百周年記念番組」では、冷戦のために日本がボイコットした。1980年のモスクワオリンピックのことを取り上げます。その際に幻の代表に選ばれていた山下氏と本庭浩九州学院現ボクシング監督にスポットを当てます。是非ご覧下さい。

★クリスマス献金は55万円★

2010年度のクリスマス献金は、生徒・保護者・教職員・卒業生・一般の方などから合計55万円が寄せられました。(偶然にも数字が55万円丁度)ご協力本当にありがとうございました。皆さんからの温かい志は以下のところに贈らせて頂きましたことを報告致します。

送金先	送金額
日本赤十字社	100,000円
日本ユニセフ協会	100,000円
光の子会	50,000円
熊本ライトハウス愛育会	50,000円
金ヶ崎 喜望の家	50,000円
キリスト教海外医療協力会	50,000円
広安愛児園	50,000円
日本福音ルーテル社団	50,000円
パウラスホーム	50,000円
次年度繰越	0円
合計	550,000円

高体連表彰
井上雄介(陸上部)
山村隆博(ボクシング部)
吉安珠貴(女子空手部)
高野連表彰
佐藤智惠(放送部)
高文連影
野中伶菜(合唱部)

3月1日火 九州学院体育館で高校第63回卒業式が挙行されました。九州学院では伝統的に卒業式が行なわれてきました。中学校では卒業式が行なわれており、この日も厳粛なムードの中、奏楽に統じて富島先生はギリス式などの学校行事はギリス式に基づいて行なわれております。卒業式が行なわれました。午後、聖書朗読・お祈りで始まりました。賛美歌齊唱のあと、担任が卒業生の名前を読みました。佐保慶多先生会長の送辞校歌斉唱のあと、朝井聖悟前生徒会長が答辭を述べ、賛美歌405番を全員で唱和しました。

361名が学び舎を巣立つ

4月9日、九州学院中高入学式を挙行 高校370名・中学126名を迎えて

4月9日、2011年度の九州学院中高入学式が、本学院体育館に新入生の他、保護者、来賓、教職員、在校生代表らを含め1000人以上が列席して挙行されました。

私立学校を取り巻く情勢には厳しいものがある中で、今年度多くの入学者が与えられましたことは本当に喜ばしいことです。とりわけ、中学校は1学年1クラスからこの十数年で次第に増え、今は126人の4クラスとなり、高校も9クラス370名となりました。

入学式はキリスト教の形式に則り、富島チャプレン(学校付き牧師)の聖書朗誦、お祈り、祝福に始まりました。チャプレンは、「このたびの東日本大震災の被災者の方々の上の上に神様の癒しと慰めがありますように。私たちは今日無事に入学式を迎えることが出来ますが、被災された方々の苦しみを覚えながら式に臨まねばなりません」と、冒頭に祈りました。内村院長の式辞、島本育友会会長、松村同窓会会長、佐保高校生徒会会長らの挨拶の後、新入生を代表して高校生は森田悠介君、中学生は斎藤千愛さんが誓いの言葉を述べました。

真新しい制服に身を包んだ新入生は期待と不安の入り混じった表情で入学式を終え、それぞれの教室で新しい担任の下、ホームルームに出席し、決意を新たに九学生としての第一歩を踏み出しました。

卒業記念品時計がお目見え!

高校第63回卒業生の保護者のみなさまから、卒業記念品として「時計」が贈呈されました。この時計は約4メートルのポール付のソーラー電波時計で裏表の2面に時計が付いたもので、1号館正面玄関近くに立てられています。

び質美歌を齊唱し、松村敏人同窓会会長、島本深育友会会長からご祝辞を頂きました。佐保慶多先生会長の送辞校歌斉唱のあと、朝井聖悟前生徒会長が答辭を述べ、賛美歌405番を全員で唱和しました。



「山下泰裕氏 東海大教授 3年ぶりに母校で講演

一階柔道場で練習しており、久々の母校訪問で話に力が入りすぎた」と、講演のあと感慨深げに語りました。

飯開氏が音楽で

人権学会 思いやりの心を育てる

教育の講演会が開かれました。

中学校は入江里美氏、高校は中山節夫氏(映画監督)がそれぞれの立派題で、ギターとハーモニカを伴奏し、人権に関するお話されました。



蒲島知事が特別講演 「夢限りなく」

九州学院は1910年の1月19日に國から学校設立が認可され、1911年の4月に122名の入学生を迎え開校しました。

学院では、1月19日を創立記念日とし、外部から講師を招き講演会を開いています。今年は一日早い18日に、蒲島熊本県知事を特別に講師としてお迎えし、創立100周年の記念講演会を行いました。蒲島知事は、ご自分の半生を振り返りながら、「夢を持ち続ければ、夢は必ず叶う」と生徒達を励ました。



の想い世代を超えて

自分で自分を監督し 役に立つ善人となれ



初代院長 遠山参良先生



九州学院 100 年の歩み

1910 明治43	九州学院設立認可(1月19日) 設立者はアメリカ南部一致ルーテル教会 宣教師チャールズ・L・ブラウン博士	1971 46 創立60周年記念式典を挙行
1911 44	遠山参良初代院長就任 開校 第1回入学生122人	1973 48 特別教室棟(2号館)竣工
1914 大正3	校訓を「敬天愛人」に定める	1977 52 斎藤堅国第5代院長就任
1916 5	第1回卒業式を行ふ	1981 56 創立70周年記念式典を挙行
1921 10	創立10周年記念特別礼拝を行う	1982 57 德王グラウンド(野球場・球技場)竣工
1925 14	ブラウン記念礼拝堂竣工 （ブラウン博士）	1983 58 みどり幼稚園新築移転
1931 昭和6	創立20周年記念式典を挙行 校歌制定 図書館・物理教室・ブール(以上は現在撤去) (旧)体育馆竣工	1985 60 九学会館竣工 西一郎第6代院長就任
1932 7	遠山參良院長昇天 福富肇第2代院長就任	1986 61 敬愛寮(西棟)竣工 オーストラリアのインマヌエル・カレッジと姉妹校締結
1941 16	創立30周年記念式典を挙行	1990 平成2 19991 3 男女共学に移行 創立80周年記念式典を挙行 3号館竣工
1946 21	川瀬清第3代院長就任	1994 6 土山研三第7代院長就任 1995 7 グラウンドを改修 全天候型トラック(第4種公認競技場)竣工
1948 23	学制改革により 九州学院高等学校設置認可	1999 11 屋内プール、德王屋内野球練習場、ハンドボールコート竣工
1951 26	創立40周年記念式典を挙行	2001 13 創立90周年記念式典を挙行 1号館・体育館リニューアル
1954 29	みどり幼稚園を本学院に移管	2002 14 内村公春第8代院長就任 中学校新校舎(4号館)竣工 総合体育馆横部室・倉庫棟竣工
1961 36	創立50周年記念式典を挙行	2003 15 1号館エベーター他バリアフリー整備 創立百周年記念式典挙行(予定)
1962 37	本館(1号館)竣工	
1966 41	池永春生第4代院長就任	
1968 43	総合体育馆竣工	
1970 45	敬愛寮(東棟)竣工	



ブラウンメモリアルチャペル

60年前、12歳だった僕
の初めての英会話の先生
はエリス先生と西先生で
した。そのお陰で10年後
には慶應大学を卒業後
Wittenberg Universityに行く
ことができました。

2000年には慶應大
学校大学院の教授として
湘南藤沢キャンパスでデ
ジタルラボを設計でき
ただけでなく、2005
年に九州学院中学の新
校舎を設計できることも九州
授与されたことも九州
を学び始めました。

建築デザイナー
葉 祥栄

九州学院は私の原点
創立百周年を迎えた
ことがありました。

プロゴルファー
有村 智恵

を学院と共に のMessage~

パーソナリティー
奥田 圭

30数年前、男くさ
い環境の中で、「自分で
自分を監督し、役に立つ
善人となれ」と教わった
ことがあります。心のどこかにその
教訓が確実に生きています。

プロゴルファー
有村 智恵

を学院と共に のMessage~

九州学院創立百周年
おめでとうございます。
おめでとうございます。
このごろこんなコメントを
書いている事がとても不
思議です。

九学に通っていた時は、
つまり先の事は考えて
いませんでした。
書いている事がとても不
思議です。

九学に通っていました。
つまり先の事は考えて
いませんでした。
書いている事がとても不
思議です。

ファッションデザイナー
田山淳朗警視庁(剣道日本一)
内村 良一

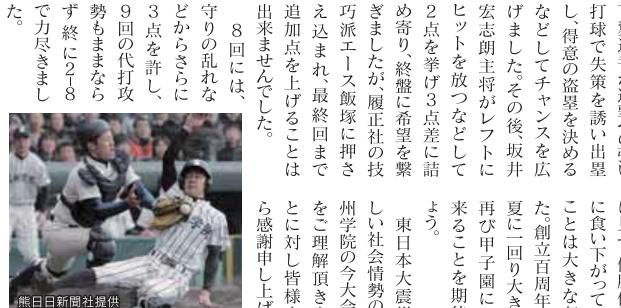


春のセンバツベスト16に進出



熊日日新聞社提供

8-7でサヨナラ勝ちし、ベンチを飛び出し喜ぶ九州学院ナイン=甲子園

6回表、九州学院1死一、二星。
坂井の左前打で二走山下が生還、1-5とする=甲子園

選抜・全国大会がほぼ中止に

3月11日に発生した東日本大震災の影響を受け、3月中旬から下旬にかけて全国各地で開催が予定されていた、多くの選抜大会、全国大会が中止となりました。

九州学院からも次のクラブが団体や個人で参加を予定をしていました。被災地の復興を心からお祈り申し上げます。

剣道

第20回全国高等学校剣道選抜大会
(愛知)
● 団体

空手

第30回全国高等学校空手道選抜大会兼JOC ジュニアオリンピックカップ(鹿児島)
● 男子・女子団体組手
● 男子・女子団体形
● 男子個人形
福山 博貴 (1年)
中島 弘樹 (2年)
● 女子個人組手
松本めぐみ (2年)

ボクシング

第22回全国高等学校ボクシング選抜大会兼JOC ジュニアオリンピックカップ(茨城)
個人
● ライトウェルター級
光永 健成 (2年)
● ウエルター級
澤江 富樹 (2年)

柔道

第33回全国高等学校柔道選手権大会
(東京)
● 73kg級 森 雅頭 (2年)
● 81kg級 坂田 直秋 (1年)

自転車競技

全国高等学校選抜自転車競技大会
(北九州/山鹿)
● スプリント 伊木 善朗 (2年)
● 3km個人追抜き 西島 太士 (2年)
● ロード 森下 漢生 (2年)
● 1kmタイムトライアル 畠生 蔵智 (1年)
● スクラッチ 北口 泰大 (1年)
● ケイリン 曽我 圭佑 (1年)

合唱

第4回声楽アンサンブル
コンテスト全国大会
(福島)
● 団体

第83回 選抜高校野球大会

国学院久我山に
8-7のサヨナラ

△1回戦
△2回戦

今春9年ぶり4度目の春のセンバツに出場した九州学院高校野球部は、初戦で国学院久我山に8対7で劇的に勝つことが出来ましたが、ベスト8進出をかけた履正社戦では2対8で敗れました。

3月26日 第3試合は
予定より30分早く時
30分になりました。1

回裏、1点を追う九学は
連続安打で4点を奪つ
て逆転すると2回にも
3点追加し、完全に九学
ペースの大差勝利かと思
われました。

しかし、その後立ち直り
をみせた相手校のエー
スに抑えられ追加点を
奪えませんでした。逆に
九学の投手大塚は打ち
込まれて徐々に得点を
許し、9回には同点に追
いつかれゲームは振り

九州学院の先発・大
塚尚仁投手は立ち上がり
が心配されながらも
まずまずの出来で履正
社の強力打線を抑える

△2回戦
△履正社に
△2-8で無念の涙

3月30日 (水) 2回

戦第1試合で、地元大阪
代表の履正社と対戦し
ました。

九州学院は先発・大
塚をあび5点を奪われ
から5回にかけて集中
打をあげ5点を奪われ
かと思えましたが、3回
から8回にかけて集中
打をあげ5点を奪われ
前半から0-15と大きくな
り引き離されました。しか
ず終に2-8

1回戦でアウトから3塁打
を放った溝脇が次の打
者の投球を捕手がこぼ
した瞬のスキを見てホ
ームスチールし見事に
サヨナラ勝ちを決めま
した。

出しに戻りました。9回
裏、2アウトから3塁打
を放った溝脇が次の打
者の投球を捕手がこぼ
した瞬のスキを見てホ
ームスチールし見事に
サヨナラ勝ちを決めま
した。



声援を送る野球部員とチアダンス部員

12月26日(日)に京都市の西京極陸上競技場着着コインで行われた男子第61回全国高校駅伝大会で、九州学院は1位で25秒差の2時間4分24秒で3位に入り、5年連続で入賞しました。

1区の久保田和真選手が先頭と8秒差の4位で期待に応える好発進し、2区でこのところ調子を上げている宮上翔太が一人を抜いて3位になりました。3区は世羅と青森山田の外国人留学生2人が庄倒な強さを見せ九州学院は順位を5位に下げました。しかししながら4区の渡邊一磨選手が仙台育英の外国人留学生に続く、区間2位で快走し、トップとの差を1分15秒から29秒に縮め4位位に順位を上げました。5区の井打をあげ5点を奪われ前半から0-15と大きくな
り引き離されました。しか
ず終に2-8

1区の久保田和真選手が先頭と8秒差の4位で期待に応える好発進し、2区でこのところ調子を上げている宮上翔太が一人を抜いて3位になりました。3区は世羅と青森山田の外国人留学生2人が庄倒な強さを見せ九州学院は順位を5位に下げました。しかししながら4区の渡邊一磨選手が仙台育英の外国人留学生に続く、区間2位で快走し、トップとの差を1分15秒から29秒に縮め4位位に順位を上げました。5区の井打をあげ5点を奪われ前半から0-15と大きくな
り引き離されました。しか
ず終に2-8

全国高校駅伝総合力で3位に入賞 都路を快走



東日本大震災後の厳しい社会情勢の中で甲子園が開催され、九州学院が出場できましたことを心から感謝申し上げます。

大会中は多くの皆様に暖かいご声援を頂き、誠にありがとうございました。厚く御礼を申し上げます。

なお、東日本大震災により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げるとともに、一刻も早い復興をご祈念申し上げます。学校法人 九州学院

2011年度 九州学院高校入試結果

今年の1月25日に奨学生専願生入試、2月17日に一般入試が行われました。表はその結果です。なお、2010年度入試の受験生は、奨学生が404名、専願生が164名、一般生が273名でした。

受験型	志願者数			合格者数		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計
奨学生	254	319	573	191	236	427
専願生	148	60	208	121	46	167
一般生	239	204	443	149	151	300
合計	641	583	1224	461	433	894

特別活動推薦生(3教科受験)は専願生に入れてあります。



多様な指定校推薦枠 同志社大は21名 ～国公立大学は34名が合格～

ここ数年、推薦入試で大学進学をする生徒の割合が全国的に増えている。九学の場合、一つのチャンスとしてこの入試制度を積極的に活用する生徒の数が多い。生徒のニーズに合った大学・学部からの指定校推薦の依頼が多いからである。今年は158大学から指定校推薦の依頼があったが、その中には、21人の推薦枠のある同志社大学※1も含まれている。他にも国際基督教大、明治大、法政大、立教大、東京女子大等の首都圏の大学、関西学院大、関西大、神戸女学院大等の関西の大学、福岡大※2、西南学院大等の福岡の大学、そして地元では熊本学園大、保健科学大等がある。普通コースの場合、推薦入試で12月までに進学先を決める生徒が多い。

一方、特進コースの生徒を中心に国公立大学志望者の中からは、34人(現役30人)が国公立大学に合格した。地元志向を反映して熊本大(3人)、熊本県立大(15人)が半数を占めたが、横浜国大、千葉大、首都大学東京大、神戸市立大など九州以外の大学にも合格者が出ていた。また、防衛大学校にも合格者が出了。

私たち九学スタッフ一同、生徒たちが進路選択をする際に、誇りと自信を持って本当に行きたい進路に進めるように、一人一人に温かい、思いで接しながら教育の業に励んでいます。自分で選んだ進路を進む中で、卒業生一人一人が、神様の前に「役に立つ善人」として、良き働き人になることを祈りつつ。

※1 九学と同志社大学は、キリスト教連携ネットワーク校(全国で5高校、九州では九学のみ)として特別な関係で結ばれている。

※2 九学には、福岡大学から全国初となる特別連携指定校として特別枠(13人)が与えられた。

前進路部長 阿部 英樹



高校二年生が研修旅行へ
わせ、数箇所に分かれ
高校二年生は2月
20日から恒例の研修旅
行に行きました。ここ
数年は本人の希望に合
て行なつて、今年
は海外コース、信州・
東京コース、東京コト
スの三コースでした。

東京コース、東京コト
スの三コースでした。
2月20日(日)には海
外コース組の一行36名
がシンガポール・マレ
ーシアに向けて一足早
く出発(24日、21日
にはスキーリングをメ
インとする信州・東京
コース組125名が、
22日にはディズニーラ
ンドなどを盛り込んだ
東京コース組125名が、
がそれぞれ出発し25日
(金)に帰つてきました。
以前は高校一年の同期
の今時期に変わつて、
から高校二年情により昨年
の今時期に変わつて、
ですが、諸事でいた研修旅行

3月23日(～24日)に
大阪商大関西将棋会
館で開催された第14回
学生将棋選手権で九州
学院2年の森崎盛一朗君
が、ベスト16に入りました。

この大会は、関西将
棋連盟が主催する小学
生から大学院生まで参
加する由緒ある学生全
国大会で毎年この時期
に開かれていて、森崎君
は大学生の強豪を破り、
平野慎太郎氏に敗れて
準々決勝進出はなりま
せんでした。

3月23日(～24日)に
川温泉inあさやホテ
ルで行なわれた第19回
全国高校将棋新人大
会(全国高校文化連盟、
栃木県高校文化連盟)
に2年連続で出場して
いた森崎盛一朗君は、
昨年同様に予選を突破
し決勝トーナメントに
進みました。が、大阪の
強豪棋士(ベスト4位に
惜しくも敗れました。

森崎君は昨年の県高
校総合文化祭では県大
会で優勝して全国大会
に出場し、5位に入賞
しました。また、全国高
校将棋童王戦(読売新
聞社、日本将棋連盟主
催の県大会も制する
高橋勤務が文部大臣
奨励賞を受賞した実績
があります。

西浦さん(全国高校生読書
体験コンクールで優良賞
受賞)

森崎 盛一朗君
全国大会で活躍
せんでした。
また、1月27日～29
日(栃木県日光市鬼怒
川温泉inあさやホテ
ル)で行なわれた第19
回全国高校将棋新人大
会(全国高校文化連盟、
栃木県高校文化連盟)
に2年連続で出場して
いた森崎盛一朗君は、
昨年同様に予選を突破
し決勝トーナメントに
進みました。が、大阪の
強豪棋士(ベスト4位に
惜しくも敗れました)。

西浦 穂結美さん

文化部も全国レベル

西浦さん(全国高校生読書
体験コンクールで優良賞
受賞)

県英語暗誦大会
岡山承弘君が入賞

チアダンス部が
九州大会で優勝

場決定しました。
2月6日(日)に、ウイ
ングまつばせ文化ホー
ルで行われた第9回
熊本県ヴァーカル・ア
ンサンブル・フェスティ
バルに「九学おても
ボンダンス部門におい
て、九州学院チアダン
ス部(高校・中学混成
チーム20人)が見事優
勝しました。また、
応援する人を応援す
ることを実行した素
敵なチームに送られ
る、チアアップ賞を2
年連続で受賞しました。

4年連続でアンサン
ブル・コンテスト全国
大会高等学校部門推薦
および熊本県高等学
校総合文化祭推薦を受
けました。

2月6日(日)に、ウイ
ングまつばせ文化ホー
ルで行われた第9回
熊本県ヴァーカル・ア
ンサンブル・フェスティ
バルに「九学おても
ボンダンス部門におい
て、九州学院チアダン
ス部(高校・中学混成
チーム20人)が見事優
勝しました。また、
応援する人を応援す
ることを実行した素
敵なチームに送られ
る、チアアップ賞を2
年連続で受賞しました。

1月30日早朝、恒例の「早天祈とう会」が、熊本市の花岡山で行なわれました。同祈とう会は明治初期、キリスト教を日本に広めようとした若者たちが結成した「熊本バンド」の志をたたえるもので、熊本草葉町教会や熊本YMCAなどでつくる実行委員会の主催です。

この日は、相変わらずの厳しい冷え込みでしたが、九州学院からも教職員や敬愛会のメンバーなど25名程が参加しました。夜明け前の午前5時半、九州学院正門に集合。学校のバスで花岡山会場に移動し、ほかの参加者合流し、たき火を囲み共に賛美歌を合唱し祈りを捧げました。

熊本バンドがキリスト教の信仰を誓った「奉教意書」の原文の朗説などがあり、約200名の参加者は135年前の若者の勇気ある行動に思いをはせました。1876年1月30日、熊本洋学校の教師ジェーンズの教えを受けた熊本バンドの35人が花岡山に集まり、奉教意書に署名したと言われており、熊本バンドは札幌バンド、横浜バンドと共に日本の3大バンドと呼ばれています。

若者たちは熊本で迫害を受けましたが、京都の同志社で学び社会に大きな貢献を果たした、と伝えられています。九州学院はキリスト教を通しての同志社大学と深い繋がりがあり、毎年20名以上の推薦枠を与えられており、今回もこの春に同志社への進学が既に決まっている3年生10名が参加しました。

編集後記

今から四半世紀前の1987年、編集長を任せられた時に「九州学院新聞」から「九州通信」に名称を改め、それまでの年一回ほどの不定期的発行を年二回の定期発行としました。さらに、1999年には毎学期の年3回とし、地味に発行を重ねてきました。創立百周年を迎える今年の第一号が、くじくも通算「百号」を数えるという偶然を実際に嬉しく思います。紙面を通してさまざまな方々とのお付き合いは、私の財産となっており、多くの方々のご協力のおかげでここまで来れたと感謝致しております。「九州通信」が学院の発展と共に次の世代へと受け継がれ、永遠に続いているものと信じつつ、皆様方のご愛読に心から感謝致します。百周年の「百号」に万歳！(広報部長・編集長 小手川 熊)